



「標的型攻撃メール」に注意！

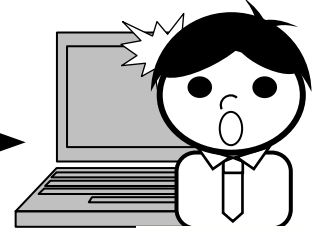
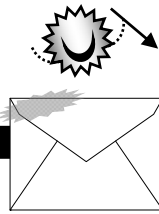
「Word」や「Excel」のマクロを悪用した手口が再流行

送信元アドレスを偽装し、関係者になりすまして送信！

ファイルを開く（マクロを有効にする）ことで感染！



攻撃者



受信者

感染端末から情報漏洩

攻撃の手口

- 受信者が開きやすいような巧妙な文面になっている
- メールには文書ファイルが添付されている
- ファイルを開いたり、マクロを有効にすることでウイルスに感染
- 感染した端末から情報が流出する

攻撃への対策

- 取引先からのメールでも不用意に開かない
- 添付ファイルのマクロを安易に有効にしない
- 送信先にメール送信の有無を直接電話で確認する